



議長: 多田氏

WeNET 第4回通常総会開く

5月24日、NPOわかやま環境ネットワークの第4回通常総会が、和歌山市のビッグ愛で開かれました。あいにくの雨天でしたが、約40人の会員が参加し、2007年度事業の総括、決算、2008年度事業方針および予算について決定しました。

司会は花田恵子さん、議長は多田祐之さんが務めました。

事業総括・決算報告に立った前岡正男事務局長は、NPO設立当時から年々事業の拡大がなされ、県センターにふさわしい質量ともバージョンアップした事業内容を、画像を使って説明しました。

重栖代表は、新年度事業の基本方針について、「差し迫る地球規模の破局を回避するため、IPCCが示す科学的知見に従って世界が協力し合えるよう、日本全国さらに全世界の環境市民運動、良識ある人々や組織団体と人類益の立場から連帯し、積極的な役割を担って活動します」とのべ、「今年の洞爺湖サミットと並行して札幌でひらかれる『オルタナティブサミット』(NGOサミット)に次ぎ、来年の早い時期に、高野山に於いて、COP15へ向けたNGOの一大決起の場をつくる」と発言。また、一つひと

つの事業を成功させ「県センター受託期間の3年が経過する本年度」にふさわしく、勢いのある活動を展開したいと提起。会員のみなさんの一層の奮闘を呼びかけました。

今総会は、定款にもとづく役員選任をおこない、新しく、『はしもと里山保全アクションチーム』から、中岡準氏の後継として佐藤俊氏が理事に就任され、また、監事の坂下睦子さんに替って、同じく「紀州村」の堀禎宏氏が就任されました。

最後に、年会費の改定(個人1000円、非営利組織2000円、事業者団体10,000円)を行い、会員拡大を旺盛に進めることを確認し、総会を閉会しました。



司会: 花田さん

事業報告をする
前岡事務局長

総会の様子

「福田ビジョン」に注目
温暖化ガス削減中期目標が焦点

地球温暖化対策を最重要テーマとして開かれる洞爺湖サミットに向け、事前に開催される各分野閣僚会合中、最大の山場とみられたG8環境大臣会合が26日、日本の鴨下一郎環境大臣による議長総括を発表して閉幕した。

その議長総括は、2050年を目標とする世界の温室効果ガス半減に言及したものの、中身は要するにハイリゲダムサミットにおける一般的合意の焼き直しに過ぎないし、いま最大の焦点となっている2020年までの先進国の国別削減総量目標(=中期目標)も米国の反対で盛り込めず、はなはだ消化不良の感を強く受ける内容だった。洞爺湖サミット成功への道は険しいと言わなければならない。

ただ、唯一の成果は、日本が固執してきたセクター別アプローチについて、その一般的有効性は認めつつも「国別総量目標に代替するものではない」ことがあらためて確認され議長総括に明記されたことだ。これは、これからの議論の交通整理に生かせる貴重な前進だった。日本が議長として表明したからには、中期目標をめぐる切迫した交渉で再びこれを持

ち出し、貴重な時間をあたら浪費するようなことはないようにして欲しい。

今回に限らず、地球温暖化対策をめぐる国際交渉では常に、米国の消極的な言動が世界の合意の障害となってきた。だがその米国も、今秋の大統領選挙で誰が当選するにせよ、ブッシュのように頑迷で反動的な妨害者の役割から転換することは確実と見られている。

こうした状況で日本政府が洞爺湖サミットでリーダーシップを発揮したいなら、自ら大胆な中期目標を掲げるなど率先して範を示し、米国を含む世界の変化を促進することだ。だが経済界が頑強に抵抗しており、この調整が間に合わなかったというのが、G8環境大臣会合をめぐる鴨下大臣周辺の台所事情だったのではないかと。

福田首相は6月中旬に温暖化対策「福田ビジョン」を発表する。同首相は4月に開かれたG8ビジネスサミットで「低炭素革命」を訴えている。綸言汗のごとし。「革命」の言葉に責任を負うのであれば、同ビジョンに大胆な中期目標は欠かせないだろう。サミット本番まで、もう後向きの小田原評定で時間をロスする余裕はない。福田首相の政治決断に注目したい。
(代表理事 重栖 隆)

「CLEANわかやま」キックオフイベント

130人余りの市民が『北極のナヌー』を鑑賞

5月24日（土）、「CLEANわかやま」のキックオフイベントが開催され、あいにくの雨でしたが、約130名が参加し、「北極のナヌー」を鑑賞しました。

まず、実行委員会を代表し、和歌山市長代理の岩橋秀幸氏（市民環境局長）が「すべての環境を守る活動、守りたい思いを、地球温暖化防止へつなげ、G8洞爺湖サミットへメッセージを発信しましょう」と挨拶。つづく重栖代表の”熱のこもった”講演では、温暖化問題のそもそも、どうしたら防止できるのかを解き明かし、世界の状況と日本政府の役割に言及するとともに、市民の足元からの活動が大事だと強調しました。

会場には子ども連れのご家族も多く参加していましたが、上映中、子どもたちがとても静かだったのが印象的でした。映画の内容は、ホッキョクグマの「ナヌー」とセイウチの「シーラ」の成長を追うドキュメンタリー映画でしたが、過酷な環境で生きる彼らから「私たちは、あなたたちが追求してきた利便性の犠牲者なのです」と、そんな悲痛な声がスクリーンから聞こえ、なんともやるせない気持ちに。同時に、「今からでもきつと間に合う！信じて進んで行こう！」と、改めて思わせるものでした。



キックオフイベント会場の様子(上:岩橋氏)

来場されたみなさんが書いてくださった洞爺湖へのメッセージ（感想含む）を少しだけご紹介します。



寄せられたメッセージ短冊



短冊にメッセージを書き込む親子

- ◇まだ先の話だと思っていたけど、今すぐできることをしないといけないですね。
- ◇小さな事から1つでも取りくみたいと思いました。
- ◇地球を守るためにも、自給できる農業を育ててください。食料と環境のために！
- ◇人間だけの地球でないことを考えて
- ◇新自由主義、グローバリズムでないもう一つの世界を！
- ◇ナヌー達のFuture、そして私達（いや、子供や孫達の）のFutureに、Act Nowです！！
- ◇心から政治を！
- ◇未来の子供達の為に、きれいな空気ときれいな水を残すことができますように。

※ イベント成功のため、会場設営や諸準備に協力頂いた、実行委員の皆様、メール呼びかけに応じていただいた推進員のみなさま、出来たてホヤホヤの「シンボルのぼり」立てや、配布物の封入、会場整理などに奮闘していただき、本当にありがとうございましたm(_ _)m

県内の特定事業所（2006年度分） 温室効果ガス排出量明らかに

～住金製鉄所（和歌山・海南）は非開示～

「地球温暖化対策の推進に関する法律」（温対法）の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」により、2006年度の特定事業所の排出量が開示されました。

県内の「省エネ法」にもとづく「特定事業所」は、第1種（原油燃焼3,000KL/年以上）は49事業所、第2種（原油1,500KL/年以上）は25事業所、合計74事業所あります。

この度の開示データ（2006年度）を元に次ページの表を作成しました。ただし、住友金属和歌山製鉄所（和歌山・海南）の2事業所が非開示となっており、右表は、5月1日、NPO気候ネットワークが発表した「36非開示事業所についての分析」データ（推計）値を採用しました。

県内の74特定事業所の排出量合計は約1100万t。県内3

つの発電所の発電に伴う排出量は544万t。単純にこの二つを合計するわけにはいきませんが、2004年度の和歌山県における温室効果ガス排出量全体は約1,756万t-CO2ですから、ものすごい量の温室効果ガスがこれら特定事業所から排出されていることが分かります。2004年度の産業部門のCO2排出量は1,151万tですから、単純比較できませんが、06年度の特定事業所CO2排出量約1,138万tは、その約98.9%を占めていることとなります。

**上位10事業所の排出量は全体の92%以上！
第1種事業所が99%を占めている**

また、上位10事業所の排出量は特定事業所全体の92%、第1種事業所は全体の99%を占めており、県内の温室効果ガス削減のためには、第1種特定事業者での努力が相当必要だということが分かります。

和歌山県内特定事業所の温暖化効果ガス排出量(2006年度) 排出量順

(単位:t)

指定区分	事業所名	所在地	エネルギー 起源CO2	非エネルギー 起源CO2	非エネルギー 起源CO2(※)	CH4	N2O	排出量合計	エネルギー 起源CO2 (発電所等 配分前)
1	住友金属工業株式会社 和歌山製鉄所	和歌山市	7,000,000	397,000		9,100		7,406,100	
2	関西電力株式会社 御坊発電所	御坊市	155,000					155,000	2,670,000
3	和歌山共同火力株式会社 和歌山共同発電所	和歌山市	95,400					95,400	1,470,000
4	関西電力株式会社 海南発電所	海南市	90,500					90,500	1,300,000
5	東燃ゼネラル石油株式会社 和歌山工場	有田市	1,210,000					1,210,000	
6	河合石灰工業株式会社 和歌山工場	和歌山市	160,446	268,940				429,386	
7	和歌山石油精製株式会社 海南製油所	海南市	238,000					238,000	
8	住友金属工業株式会社 和歌山製鉄所(海南)	海南市	190,000					190,000	
9	花王株式会社 和歌山工場	和歌山市	182,577	5,007				188,584	
10	エア・ウォーター株式会社 オンサイト事業部和歌山工場	和歌山市	156,590					156,590	
11	セイカ株式会社 海南工場	海南市	81,341					81,341	
12	住金スチール株式会社 本社事業所	和歌山市	73,100					73,100	
13	本州化学工業株式会社 和歌山工場	和歌山市	51,100					51,100	
14	エア・ウォーター株式会社 ケミカル事業部和歌山工場	和歌山市	48,264					48,264	
15	南海化学工業株式会社 和歌山工場	和歌山市	38,520					38,520	
16	和歌山高炉セメント株式会社	和歌山市	33,733					33,733	
17	住金鉱化株式会社 和歌山事業所	和歌山市	17,600		12,100			29,700	
18	日出染業株式会社	和歌山市	25,936					25,936	
19	築野食品工業株式会社	かつらぎ町	22,521					22,521	
20	和歌山染工株式会社 本社工場	和歌山市	21,989					21,989	
21	和歌山県農業協同組合連合会 桃山食品工場	紀ノ川市	21,600					21,600	
22	ミナベ化工株式会社 ミナベ化工株式会社	みなべ町	21,489					21,489	
23	松下電池工業株式会社 和歌山工場	紀の川市	20,518					20,518	
24	和歌山県立医科大学	和歌山市	20,345					20,345	
25	和歌山県農業協同組合連合会 海南食品工場	海南市	18,200					18,200	
26	スガイ化学工業株式会社 和歌山事業所	和歌山市	13,700					13,700	
27	株式会社ケイニエスガルバ 和歌山工場	和歌山市	13,011					13,011	
28	株式会社和歌山近鉄百貨店	和歌山市	12,941					12,941	
29	住友鋼管株式会社 関西事業所和歌山	和歌山市	12,232					12,232	
30	ジョイバック株式会社	海南市	11,200					11,200	
31	大日本晒染株式会社	和歌山市	11,181					11,181	
32	ホテル浦島	那智勝浦町	11,050					11,050	
33	フジボウテキスタイル株式会社 和歌山工場	和歌山市	11,036					11,036	
34	三菱電線工業株式会社 箕島製作所	有田市	10,626					10,626	
35	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所	和歌山市	10,613					10,613	
36	和歌川終末処理場	和歌山市	5,560			4,300		9,860	
37	ノーリツ鋼機株式会社 本社工場	和歌山市	9,483					9,483	
38	株式会社NTN紀南製作所	上富田町	9,357					9,357	
39	日立金属株式会社 NEOMAXカンパニー 磁材部 和歌山事業所	和歌山市	8,875					8,875	
40	日吉染業株式会社	和歌山市	8,592					8,592	
41	日本赤十字社 和歌山医療センター	和歌山市	8,030					8,030	
42	住金セラミックス・アンド・クォーツ株式会社 和歌山工場	和歌山市	7,704					7,704	
43	和歌山精化工業株式会社 南陽工場	和歌山市	7,043					7,043	
44	中央終末処理場	和歌山市	3,080			3,670		6,750	
45	加納浄水場	和歌山市	5,980					5,980	
46	小西化学工業株式会社	和歌山市	5,871					5,871	
47	和歌山精化工業株式会社 小雑賀工場	和歌山市	5,828					5,828	
48	株式会社鳥精機製作所	和歌山市	5,780					5,780	
49	エクシブ白浜&アネックス	白浜町	5,640					5,640	
50	レンゴー株式会社 和歌山工場	紀ノ川市	5,454					5,454	
51	株式会社エム・イー・エス 由良	由良町	5,310					5,310	
52	社会保険 紀南病院	田辺市	5,262					5,262	
53	イズミヤ株式会社 和歌山店	和歌山市	5,226					5,226	
54	ポリテック株式会社 本社工場	由良町	5,195					5,195	
55	南光染布株式会社	和歌山市	5,154					5,154	
56	株式会社オークワ パームシティ和歌山店	和歌山市	4,957					4,957	
57	旭化成ケミカルズ株式会社 和歌山工場	御坊市	4,955					4,955	
58	イオン株式会社 ジャスコ新宮店	新宮市	4,774					4,774	
59	和歌山ターミナルビル株式会社	和歌山市	4,720					4,720	
60	加太菜園株式会社	和歌山市	4,555					4,555	
61	築野ライスファインケミカルズ株式会社	かつらぎ町	4,453					4,453	
62	和歌山市六十谷第二浄水場	和歌山市	4,330					4,330	
63	和歌山大学(栄谷団地)	和歌山市	4,211					4,211	
64	紀州南部ロイヤルホテル	みなべ町	4,087					4,087	
65	ロイヤルパインズ株式会社 ボルトヨーロッパ	和歌山市	3,690					3,690	
66	株式会社オークワ ノペリオンシティ田辺店	田辺市	3,652					3,652	
67	南海七学工業株式会社 青岸工場	和歌山市	3,195					3,195	
68	株式会社オークワ ロマンシティ御坊店	御坊市	3,150					3,150	
69	新中村化学工業株式会社 和歌山工場	和歌山市	3,118					3,118	
70	株式会社カントク 本社 和歌山事業所	和歌山市	2,480					2,480	
71	株式会社オークワ オーシティ田辺店	田辺市	2,359					2,359	
72	株式会社紀陽銀行 向芝オフィス西館	和歌山市	2,310					2,310	
73	和歌山市水道局六十谷第一浄水場	和歌山市	2,266					2,266	
74	ダイワボウマテリアルズ株式会社 和歌山工場	美浜町	2,216					2,216	
	合計		10,310,261	671,947	12,100	9,100	7,970	11,011,378	5,440,000

注:住友金属和歌山製鉄所および海南製鉄所は非開示のため、NPO気候ネットワークが推計した数値使用

(※)廃棄物の原燃料使用



●**会員拡大にご協力を**

今年度から個人会員の会費が3千円から1千円に値下げになりました。入会のしおりも新しくしました。これで会員をどっと増やそうともくろんでいます。

●**募集は7月1日から**

地球温暖化防止活動推進員第5期の養成講座受講者と、STOP温暖化木の国知恵の環コンクール2008の出品作品の公募を7月1日より開始します。皆様、お知り合いにぜひお声がけを。

●**「CLEANわかやま」への登録、洞爺湖サミットへメッセージを集めよう!**

例年は、国への事業計画の提出でバタバタしている時期に、今年は国からは何も言ってくるません。不気味です。そのかわり、「CLEANわかやま」の事業で事務局はバタバタしています。主催団体である実行委員会の構成団体間の足並みがようやくそろってきました。和歌山発のサミット関連の事業です。皆様、活動登録とメッセージの送付をよろしくお願いいたします。

●**環境学習コースの「パンフレット」発行**

4月に、和歌山県の委託事業として、「和歌山まるごと環境教科書」の環境学習コース4コース「紀の川流域の自然と歴史」「日高川流域エネルギー学習の旅」「田辺ー環境に取り組む人々に学ぶ」「古座川街道めぐり」のパンフレットを作成しました。ご希望の方は、90円切手貼付の返信用封筒を同封の上お申し込み下さい。



●**生物多様性・環境教育で仲間の環を広げよう!**

今年は、温暖化防止関連の事業のほかに、生物多様性関連と環境教育関連の委託事業を引き受ける予定です。本来のネットワーキング機能を発揮して、仲間の環がさらに広がることを期待しています。
※みなさん、是非ご参加下さい。

◆今回の「ういねっと通信」は事務局で編集いたしました。なお、「題字デザイン」はインフォサットの森田さんによるものです。

第5期県地球温暖化防止活動推進員養成講座日程

【那智勝浦会場】

第1回「地球温暖化の基礎知識」 8月23日(土)
第2回「地域・家庭の温暖化対策」 8月24日(日)
第3回「ふやそう使おう温暖化学習の道具箱」9月6日(土)
第4回「明日から使える参加型学習の技術」9月7日(日)
※会場はいずれも「那智勝浦町体育文化会館」
※時間はいずれも 13:00~17:00

【和歌山市会場】

第1回「地球温暖化の基礎知識」 9月28日(日)
第2回「地域・家庭の温暖化対策」10月5日(日)
第3回「ふやそう使おう温暖化学習の道具箱」10月26日(日)
第4回「明日から使える参加型学習の技術」11月9日(日)
※会場はいずれも県立図書館講義研修室
※時間はいずれも 13:00~17:00

★託児保育OK(0歳児~)

■**月例会特別学習会のお知らせ**

「気候保護法ってどんなもの？」
講師：浅岡美恵さん(気候ネットワーク代表)
6月11日(水)PM6時30分~
ビッグ愛602号室

**NPOわかやま環境ネットワーク
月例会特別学習会**



【浅岡美恵さんのプロフィール】
NPO法人気候ネットワーク代表
弁論士(京都府弁護士会)
京都地球温暖化防止府民会議 副理事長
中央環境審議会委員・京都府環境審議会委員
(著書・論文等)
「実践P.L.法」(共著) (有斐閣1995.8)
「日本の情報公開法 抵抗する官僚」(共著)
(花伝社 1997.9) 他多数

**“中長期を見据えた温暖化防止政策に焦点
気候保護法 “ってどんなもの?”**

「気候ネットワーク代表 浅岡美恵さんに聞く」

地球温暖化防止のために活動する市民やNPOなどをつなぐ「気候ネットワーク」が4月、いまの「地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)」を改正し、中長期目標を明確に、温室効果ガス削減目標引制度や環境税など、温暖化対策に実効性のあるルールを盛り込んだ「気候保護法」を提起しました。
この学習会は、代表の浅岡さんか、どんな法案なのか、これを提起した背景などをお聞きします。またご意見もご参加下さい。

日時： **2008年 6月11日(水)**
午後6時30分~8時30分

場所： 県民交流プラザ **ビッグ愛 602号**
(和歌山市中平 33和歌山駅から南へ徒歩15分)
http://www.wikayamaenvo.or.jp/big-ai.html

(参加費無料) どなたでもご参加いただけます

主催： **NPO法人わかやま環境ネットワーク**
(和歌山県地球温暖化防止活動推進センター)
和歌山市西高松1丁目6-4 電話：073-432-0234 http://wenet.info/



ういねっと (わかやま環境ネットワーク通信) **第10号** (2008年 5月30日発行)

発行：NPOわかやま環境ネットワーク 代表理事 重栖 隆

〒641-0051 和歌山市西高松1-6-4 電話 073(432)0234 FAX 073(421)6545

mail: wenet@vaw.ne.jp http://wenet.info/